

アメリカ合衆国在日大使館宛

アメリカ合衆国

バラク・フセイン・オバマ大統領 閣下

この度、貴国が12月5日に、ネバダ州の地下核実験場において、未臨界核実験を実施したとの報道に接しました。

度重なる核実験は、核兵器廃絶を願う自治体住民の声を踏みにじる暴挙であり、強い憤りと失望を抑えられません。

貴国の行為は、「核兵器のない世界を目指す」とした2009年4月のプラハ演説に矛盾するものであります。核兵器の有効性や安全性を確認するのが目的とのことですが、いかなる理由であれ、世界のリーダー国である貴国のもたらす国際社会への悪影響は計り知れず、断じて容認することはできません。

1985年に「世界平和都市宣言」を行い、世界の恒久平和と核兵器の廃絶を希求する尼崎市民の代表として、今回の貴国の実験に強く遺憾の意を表明するとともに、今世紀を戦争や核兵器のない平和な世紀にするために、貴国が今後いかなる核実験も中止し、核兵器廃絶に向けた先導的役割を果たされるよう、再度強く要請いたします。

2012年12月10日

日本国尼崎市長 稲村 和美

